四日市市立水沢小学校

学校たより





令和5年7月7日 第21号

熱中症対策をお願いします。

7月に入り、連日30℃を超える暑い日が続いています。今週月曜日は、 熱中症予防運動指数の WBGT 値が32と3 I 以上を超え、日本体育協会 「スポーツと熱中症予防ガイドブック」の指針により、お昼休み時間の運 動場での遊びを中止する日がありました。



学校では、熱中症対策として、体育の時間や長い休み時間、登下校時等においては、マスクを外す ことと、休み時間に運動場で遊ぶ場合には、帽子をかぶって過ごすように指導を行っています。

保護者の皆様には、<u>子どもたちが自由に水分補給できるように、水筒には充分なお茶の準備をしていただくように、ご協力をお願いします。</u>

算数の研究授業を行いました。

本校では、「相手に伝え、聴きあう授業づくりをめざして~ICTの効果的な活用~」を研修主題におき、算数授業の指導法について研究しています。7月5日(水)の2時間目は、3年A組で研究授業を行いました。

本校の子どもたちは、「全国学力・学習状況調査」「みえスタディチェック」の結果分析から、「基礎学力については概ね身についているが、論理的に説明する力が弱い」という課題が出ています。授業では、個々の子どもがタブレットを操作し、しっかりと自分の考えを書き込んでいる姿がありました。また、授業中、子どもたちのつぶやきが多く、「そんなことを考えていたんだ」と思った子もたくさんいたことと思います。本時では、「ケー





キが23個あります I 箱に4個のケーキを入れていきます。全部のケーキを入れるには、箱は何箱あればいいでしょうか?」という課題について考えましたが、「箱にケーキをつめる」というイメージを全員が持てていたのかどうかも難しいところです。「缶切りの使い方がわからない」「かまどの薪の組み方がわからない」「マッチでどう火をつけたらいいのかがわからない」といった、生活体験不足の子どもたちが増えている中、課題内容をどう子どもたちに伝えていくのかを意識することも大切だと感じました。

授業と事後研修会には、市教委教育支援課の指導主事の方にも入っていただき、放課後、授業の振り返りを行いました。「I 時間の授業の流れについて」「I C T (タブレット) の有効な活用方法」「タブレ

ットの効果的な活用場面」などについて、全教員で学び合いました。 |人|台タブレット端末が子どもたちに与えられ、教育のあり方も 大きく変化してきています。子どもたちがタブレットを効果的に活用 し、それぞれの多様な考え方を交流し合うことで、少しでも本校の学 力課題が解決につながればと考えています。



9月初めの日課について

まだまだ9月上旬は暑く、子どもたちへの教育的効果、教員の勤務時間縮減等を考慮し、9月第 I 週、第 2 週前半の日課を下記のようにします。ご理解・ご承諾をお願いします。

| 日(金)3限日課 | I:30下校 <u>給食なし</u> 4日(月)3限日課 | I:30下校 <u>給食なし</u>

5日(火)5限 14:45 下校 給食開始 6日(水)水曜日課5限 14:10 下校

7日(木)5限+委員会 I~4年5限 I4:45下校 5,6年 6限 I5:35下校

8日(金) 1~2年5限14:45下校 3~6年 6限15:35下校

9月6日(水)からは、日課表通りで学校運営が進みます。お知りおきください。 (文責 北住 昌文)